

経済情勢に関する検討会合（第11回）議事要旨

（平成23年10月21日（金） 9:26～9:38 於：官邸4階大会議室）

- 出席者：内閣総理大臣、内閣官房長官、経済財政政策担当大臣（兼国家戦略担当大臣）、金融担当大臣、財務大臣、経済産業大臣、日本銀行総裁（オブザーバー）、齋藤・長浜・竹歳内閣官房副長官、大串内閣府政務官

【概 要】

○開会（古川経済財政政策担当大臣より：略）

○議題：円高への総合的対応策（案）について（大串内閣府政務官より、資料の説明：略）

○自由討議

（自見金融担当大臣）先般、野田内閣総理大臣が韓国に行かれて、日韓の通貨スワップ協定を結ばれたと思う。私は、円高の時代に財政もなかなか厳しく、ODAなどを増やすことが大変で減額せよと言われる中、現在、日本の通貨は相対的に強い。私が閣僚をやっていた97年から98年初にアジア通貨危機があり、2000年には小渕内閣の下で、宮沢大蔵大臣だったと思うが、チェンマイ・イニシアティブを結び、そのあと、二国間のスワップ協定が発展した。

今後、例えばタイは大洪水があり、輸出競争力が一時的にはあるが落ちると思う。また、ギリシャに端を発する情勢がある。その意味で、しっかり、チェンマイ・イニシアティブを使うことも考慮することも、一つの円高対策だと思う。また、本日は日銀総裁もお越したが、日銀と韓国の銀行間、あるいは財務省、外為特会について、御意見をいただければと思う。

（野田総理）今回、李明博韓国大統領との話では、経済については、いま第三国で、企業が連携しながら需要を取ることが動き始めている。こういう「攻め」を各国でやっていくということと、世界経済の荒海を一緒に乗り越えていこうという一環で、御指摘のあったスワップ協定、従来の130億ドルを拡充して700億ドルと、日本銀行、財務省には御協力いただいて、そういう方向性を出すことができた。

タイの洪水の問題は、このあとの閣議で官房長官から発言があると思うが、洪水を巡る対策をどうするかを議論していくこととなると思うので、そういう一環で、御指摘を踏まえた対応をしていただければと思う。

（白川日本銀行総裁）自見大臣御指摘の通り、いまの円高の問題を考えると、国際金融市場における不安感が投資家の行動に影響し、結果的に円高につながっている。その意味では、円高に対し、対策というより、不安感をどのように取り除いていくかということが大きな課題だと思う。その意味で、今般、日本銀行では、韓国銀行との間で、円・ウォンのスワップを従来の30億ドルから300億ドルと10倍にした。直ちに効果を発揮するかはともかく、ベースにある不安感を取り除いていければと思う。

また、ドル調達の不安感を取り除くという意味では、日銀は主要国の中央銀行と連携し、ドル供給を万全に取り組んでいるが、こうしたこともあわせて、不安感を徐々に軽減するという効果が出てくればと思う。

(安住財務大臣) 韓国との間では、1週間ほど前から、G20のところで話をしたが、ウォン安が止まらないという中で非常に困っているという考え方の中で、しかし、外為を安定化させるということも韓国側にも持ってもらえるという。円高対応についても、いま短期的な市況、マーケットを見ると反応しているわけではなく、安心感を持たれているので、効果的な総理の御決断だったと思う。

(枝野経済産業大臣) タイの大洪水に関しては、円高で打撃を受けている企業がタイの洪水でダメージを蒙っているので、経産省、JETROを通じて情報収集や対応の準備を進めているが、関係省庁にまたがるものであるため、今後ともよろしく願いたい。

○円高への総合的対応策について、検討会合としての合意取り付け（古川大臣より、資料の内容を検討会合の合意としてよろしいか問い、会場より「異議なし」と呼ぶ声あり。これに応じ、古川大臣より、検討会合後の閣議で御決定いただく旨発言）

○総理締め括り挨拶

(野田総理) 急速な円高への対応策というのは、我が内閣にとって、震災復興と同じく最重要課題である。

本日、古川大臣を中心に、3つの柱からなる総合的な円高対応策をおまとめいただいた。1つの柱は、円高の痛みの緩和、いわゆる「守り」の部分であるが、中小企業への金融支援、あるいは雇用調整助成金の要件緩和等をおまとめいただいた。2つ目の柱は、これが「攻め」であるが、強靱な日本経済を作っていくという視点から、立地補助金の拡充などを柱とするものをまとめていただいた。3つ目も、これも更なる「攻め」になるが、海外M&Aの促進など、円高メリットを活かしていこうと。

こういう3つの柱からなる総合的対応策を取りまとめていただいたが、この案を、この後の閣議で、第3次補正予算の概算の決定とあわせて御決定いただいて、迅速に、産業空洞化の回避、そして景気の下振れリスクへの対応を行っていきたいと思うので、関係閣僚の皆様の更なる御協力をお願いしたい。

○閉会（古川大臣より：略）

(以 上)